

写真1 三宅島の噴火（昭和37年8月25日撮影）（朝日新聞社提供）



写真2 アノー崎付近から望む噴火夜景（昭和37年8月25日01時30分）
（三宅島神着 渡辺徳三氏提供）



写真3 アノー崎付近から望む噴火夜景（昭和37年8月24日夜）
（三宅島神着 渡辺徳三氏提供）



写真4 測候所から望む噴火夜景（昭和37年8月24日23時）
（三宅島測候所 小森恒彦撮影）



写真5 サタドー岬付近から望む噴石・噴煙活動（昭和37年8月25日10時）
（三宅島神着 渡辺徳三氏提供）



写真6 火山弾のため全焼した家、南側溶岩流都道わき、焼けにくい金属だけが焼け残った。（昭和37年8月29日撮影）



写真7 火山砂礫をかぶって枯れた樹木，5合目付近（昭和37年8月26日撮影）
（三宅島神着 渡辺徳三氏提供）



写真8 火山砕屑物，5合目付近，あちこちから火山ガスをふき出している。
（昭和37年8月26日撮影）（三宅島神着 渡辺徳三氏提供）



写真9 海に流れ込んだ北側溶岩流. アノー崎から望む (昭和37年9月3日)
(三宅島測候所 小森恒彦撮影)



写真10 噴火前のアノー崎からのながめ. 写真9と同じ場所
(昭和37年7月撮影) (三宅島測候所 小森恒彦撮影)

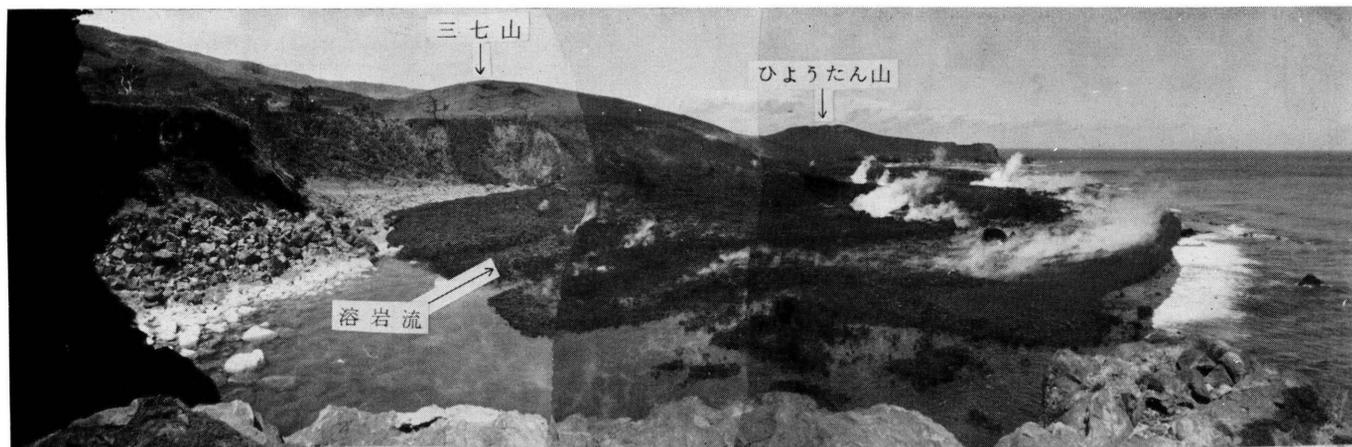


写真 11 サタドー岬から望んだ南側溶岩流 (昭和37年 8月29日撮影)

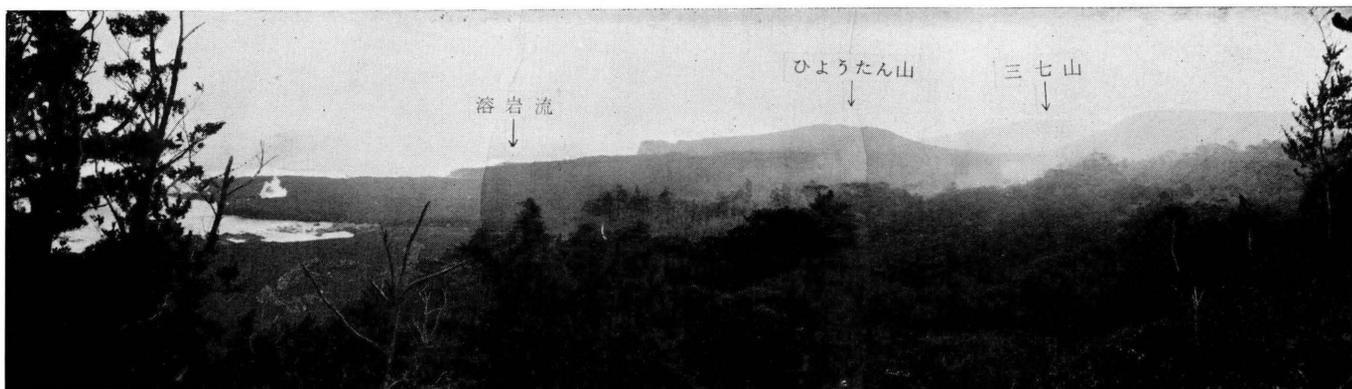


写真 12 アノー岬付近から望んだ北側溶岩流 (昭和37年 8月29日撮影)



写真 13 三宅島航空写真（昭和37年8月31日自衛隊撮影）

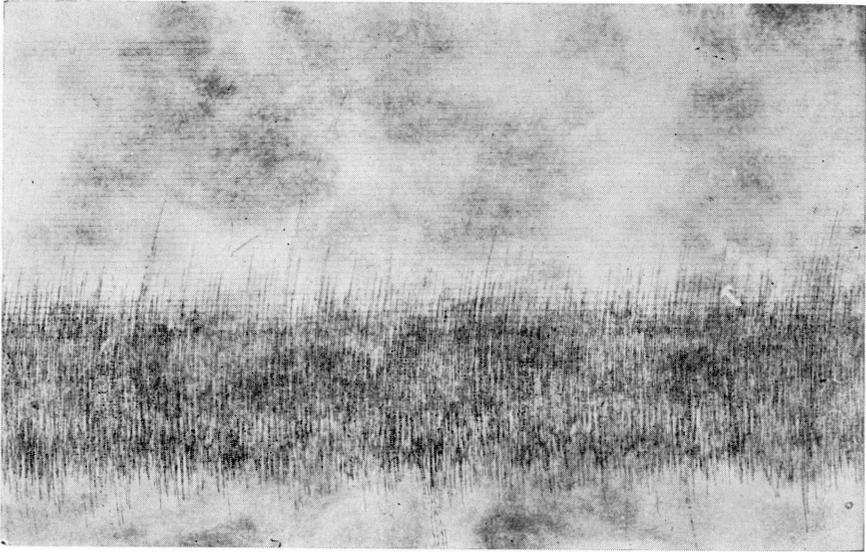


写真 14 昭和37年8月24日の三宅島測候所における56型高倍率地震計記象の一部。噴火開始以降は急激に振幅が大きくなった。

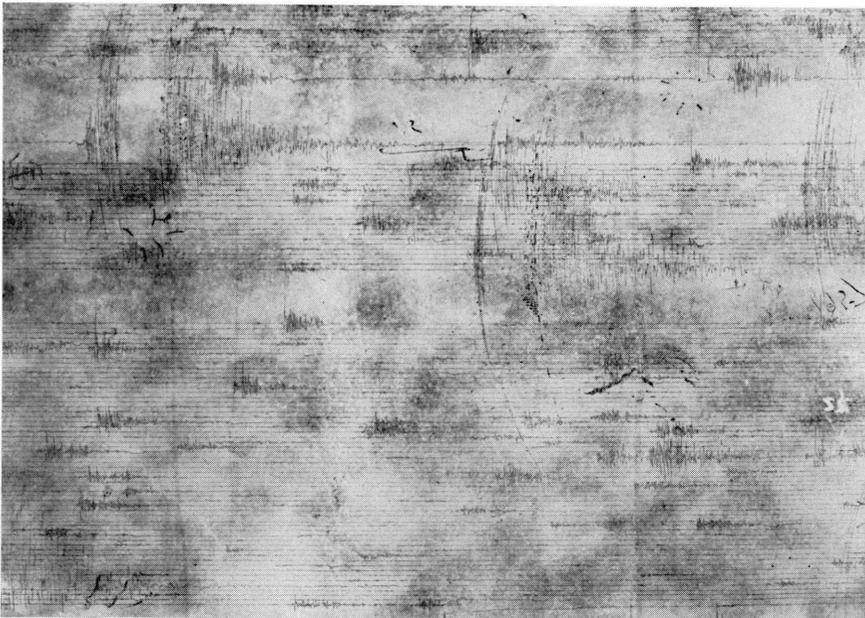


写真 15 昭和37年8月26～27日の三宅島測候所における56型高倍率地震計記象の一部。大小の群発地震を記録した。